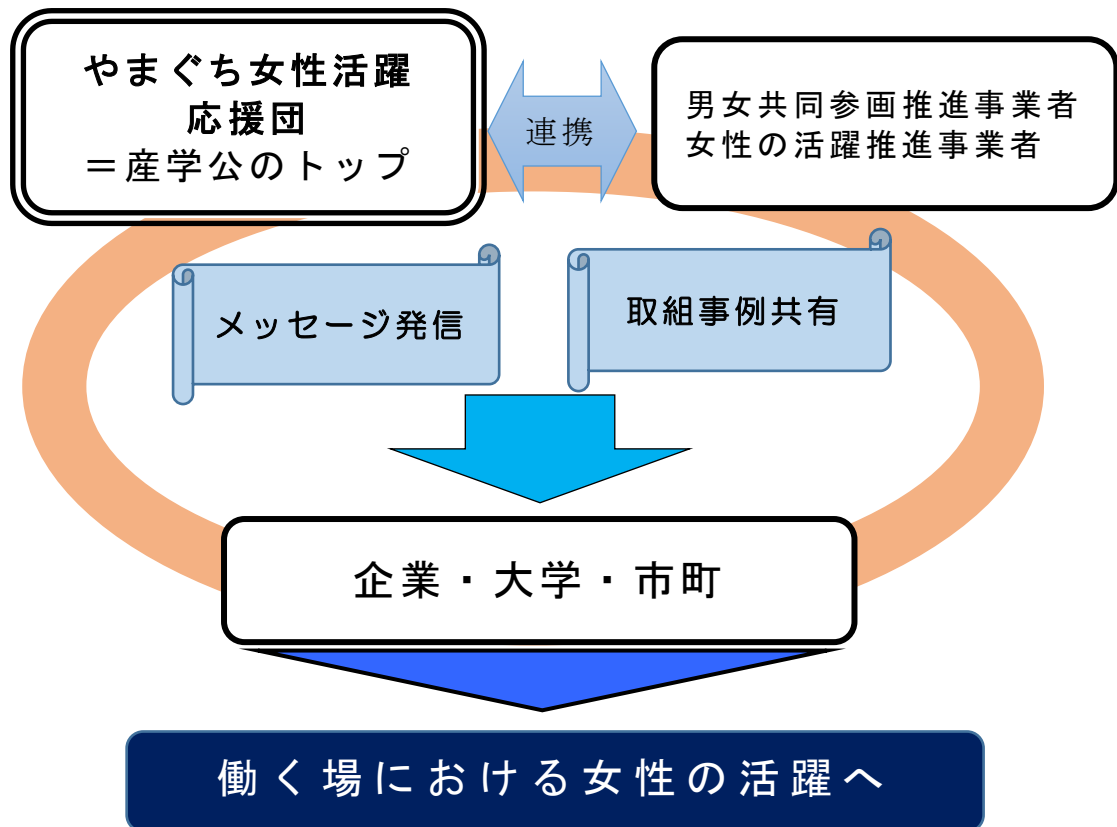


やまぐち女性活躍応援団の取組について

1 取組方針

- 令和2年度は、「やまぐち女性活躍応援団」を結成し、女性活躍に向けた決意表明を行い、県事業と連携した活動を実施した。
- 今後、応援団のメンバー自らが積極的に行動する姿を発信し、女性活躍の取組を県内全域に普及拡大させていく。

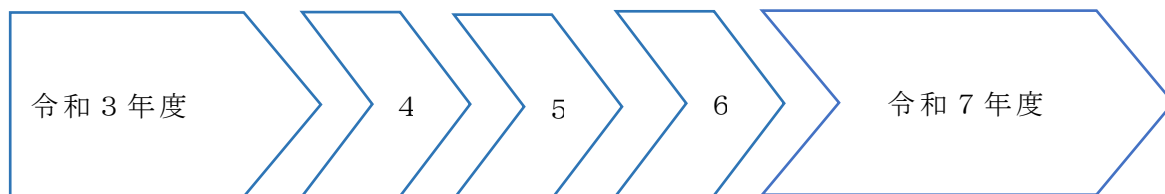


< R2. 8. 26 結成 やまぐち女性活躍応援団メンバー >

団体名	役職・氏名	出身企業名等
山口県	知事 村岡嗣政	
山口県経営者協会	会長 山本 謙	宇部興産(株) 取締役会長
山口県商工会議所連合会	会頭 川上康男	(株)長府製作所 代表取締役会長
山口県商工会連合会	会長 藤村利夫	(株)藤村組 取締役会長
山口県中小企業団体中央会	会長 和田卓也	山口県火災共済協同組合 理事長
山口経済同友会	代表幹事 山田正敏	山田石油(株) 代表取締役社長
大学リーグやまぐち	会長 岡 正朗	国立大学法人山口大学 学長
山口県市長会	会長 井原 健太郎	柳井市長
山口県町村会	会長 米本 正明	和木町長

2 取組期間

第5次山口県男女共同参画基本計画の期間である、令和3年度から令和7年度の5年間を実施期間とする。



- (1) 応援団会議の開催
- (2) 経営者アンケートの実施
- (3) ホームページやSNSによる広報
- (4) 男女共同参画推進事業者、女性の活躍推進事業者加入促進

【他の事業と連携実施】

- ◆ 大学生ライフプランセミナーでの取組発表等
- ◆ 輝き女性サポーター（女性管理職）との意見交換

3 取組内容

(1) 応援団会議の開催

メッセージ発信

女性活躍促進に向け意見交換を行い、取組事例等の情報を発信する。次年度以降は、地域で実施し、取組の普及拡大を図る。

会議	参加者	内容等	時期
応援団会議	応援団メンバー	・ 県の取組紹介 ・ 今後の取組方針 ・ 意見交換	R 3
地域ミーティング	市町長、地元企業 大学、知事など	・ 地元企業好事例紹介 ・ 意見交換	R 4～R 7

応援団を通じ、県内の経営者へアンケートを実施する。… 参考

- 経営者への女性活躍の意識啓発により、更なる取組を促すとともに、県内事業所における現状を把握する。
- 併せて、ジェンダーギャップ指数等を掲載することで、経済分野での更なる取組の必要性を示す。

対象：応援団構成団体の会員企業等の代表者

内容：経営者の女性活躍に対する認識、取組内容等

期間：R3年度・R6年度に調査

【アンケートの項目（抜粋）】

女性活躍に関する経営者アンケート

【問】 女性を登用している経営者にお聞きします。女性登用を進めた結果、どのような効果がありましたか。（複数回答可）

- 1 男女に関わらず、有能な人材を生かすことができた
- 2 女性の労働観が変化してきた
- 3 多様な働き方が促進された
- 4 従業員のモチベーションが上がった
- 5 女性を登用したことで業務が円滑に進んだ
- 6 従業員同士のコミュニケーションが活発になった
- 7 労働環境が改善した

【問】 女性従業員の活躍促進のために、自社の取組として必要なことは何だと思えますか。（複数回答可）

◆ 仕事と家庭との両立支援（性別に関わらず働きやすい職場づくり）

- 1 育児、介護等との両立のための休暇制度・短時間勤務等の支援制度
- 2 出産・子育て等をしながら働き続けることを支援する職場風土づくり

◆ 働き方改革（性別に関わらず働きやすい職場づくり）

- 3 時間外勤務の縮減
(組織トップのメッセージ発信、部署横断的な人員配置の見直し、業務分担見直し等のマネジメントの徹底等)
- 4 業務の効率化
(業務プロセス等の分析・削減、属人的な業務体制の見直し、複数担当制等による業務のカバー体制の構築等)

◆ 女性の登用促進

- 5 女性の採用拡大・職域拡大
- 6 女性の管理職登用

◆ 人材育成

- 7 女性の意識を高めるための研修
- 8 女性のキャリア形成支援

◆ 職場環境の整備

- 9 経営者・上司・同僚の意識啓発
- 10 各種ハラスメントへの対策（相談窓口の設置等）

(3) ホームページ・SNSによる広報

メッセージ発信
取組事例共有

各種広報媒体を通じ、以下の情報を発信する。

○ ホームページ

・ 応援団メンバーの写真及びメッセージ

※今後、追加予定

・ 応援団会議及びミーティングの様子

・ アンケート実施、結果の公表

・ 経営者による好事例の紹介

○ LINEでの広報も実施

取組事例共有

(4) 男女共同参画推進事業者、女性の活躍推進事業者の加入促進

男女共同参画推進事業者、女性の活躍推進事業者と連携し、取組事例の共有等を進めることで、県内事業所の自主的な取組を支援し、認証制度への加入促進に取り組む。

◆ 他の事業との連携・支援

取組支援

既存の女性活躍の取組と連携実施することで、効果的な女性活躍の推進に努める。

○ 大学生ライフプランセミナーでの取組発表、意見交換

○ 輝き女性サポーター（女性管理職）と経営者等との意見交換